

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2026年度	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	食品開発科学科				
科目名称	キャリアフォーメーション					授業形態	演習		
科目コード	297607	単位数	2単位	配当学年	3	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	山崎 楓							ICT活 用	○
授業概要	食品のスペシャリストとして社会で活躍していく職業意識を身につけることを目的とする。自身を見つめなおし、それまでの学習成果を集大成しながら社会へ目を向けるきっかけを提供する。 担当教員以外に、県内食品企業、宮崎県社会福祉労務士会、マイナビ、リクルート等から専門家を招いて授業を行う。本学就職課との連携による。 この授業はディプロマポリシー中のキャリア形成、いわゆる社会人としての人間力、社会性、国際性を習得するための授業と位置付ける。								
関連する科目	「フレッシュマンアワー」、「キャリア入門」、「応用食品学演習」								
授業の進め方 と方法	資料を使用しながら授業を進める。また、必要に応じてスライドを使用して授業を実施する。 インターネットを用いた情報収集やSPI対策も行う。 各回の講義内容に関するレポートをユニバで提出する。								
授業計画 【第1回】	インターンシップ講座Ⅰ サイト登録、インターンシップ制度について								
授業計画 【第2回】	自己分析・自己理解Ⅰ 自己分析を通じて自己理解をする								
授業計画 【第3回】	自己PR作成講座Ⅰ 履歴書の書き方や送付のマナー、ハローワーク活用方法								
授業計画 【第4回】	ES作成講座Ⅰ エントリーシートの作成								
授業計画 【第5回】	インターンシップまでに準備すること インターンシップ参加の際に気を付けるべきポイントについて学ぶ								
授業計画 【第6回】	県内企業との交流イベント 宮崎県内の中小企業との交流イベント								
授業計画 【第7回】	業界研究講座 食品関連企業について、業界の現状や求められている人材の傾向について学ぶ								
授業計画 【第8回】	SPI受験会 学内SPI受験会を実施する ※各自ノートPCを必ず持参すること								
授業計画 【第9回】	インターンシップ最終確認 インターンシップ参加に関しての最終確認 その後にすべきことについて学ぶ								
授業計画 【第10回】	企業分析・比較 企業の見分け方や重視すべきポイントを学ぶ								

授業計画 【第11回】	県内企業人事担当者との交流イベント 宮崎県内の人事担当者とのワークを通してキャリアについて学ぶ
授業計画 【第12回】	面接練習対策講座 面接の基本、面接のポイント、形式別対策方法について
授業計画 【第13回】	グループディスカッション実践 課題に対してグループディスカッションを実践する
授業計画 【第14回】	就活における生成AIの活用方法 就職活動における生成AIの活用方法をワークショップで学ぶ
授業計画 【第15回】	内定者講話 内定者の就職体験談を聞く
授業の到達目標	自分の個性や適性を認識したうえで、学科教育で習得した専門知識や技術を生かして社会に貢献する意識を持つようになること。これによりディプロマポリシー中の社会人としての人間力、社会性、国際性を習得する目標が達成される。
学位授与の方針 (DP)との関連	3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1)
授業時間外学習【予習】	授業前に次回の授業予定内容に目をとし、インターネットなどで調べておく（60分）
授業時間外学習【復習】	授業後に学習内容を十分に理解するための復習を行うこと（60分） また、理解が不十分な点はインターネット、参考文献などを利用して確認すること
課題に対する フィードバック	授業中に課題について解説を実施する。
評価方法・基準	出席率（遅刻の頻度も含む）、各回の講義に関する感想レポートをもとに評価する。
テキスト	授業中に必要に応じて資料を配付する。
参考書	授業中に必要に応じて指示する。
備考	2年後期にて実施したSPI対策講座（オンデマンド）とSPI模試（オンライン、2回）の受講および受験が完了していることが単位認定の必須要件です。